

患者様説明用
大腿骨頸部骨折パス

治療計画書	氏名	様	担当医
リハビリ起算日： 年 月 日	病名		

退院基準	ある程度日常生活が自宅・施設等でも可能又は受傷・手術から150日			本人・ご家族サイン：
経過	入院初日～1か月	入院後1か月～3か月	3か月～退院1か月前	退院
病棟	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活に関する説明をします 情報収集をさせて頂き、作成した看護計画をもとにケアを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 入院中の健康管理を行います 看護計画の評価を行いケアを見直します 	<ul style="list-style-type: none"> 外出・外泊を計画し、家での状況等をお聞きします 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問・通所サービス機関・施設へ情報提供します
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 身体機能・日常生活動作能力の把握 専門職による評価・計画・プログラムを実施します 理学療法 身体機能など基本的評価 起きる・立つ・歩くなどの基本的練習 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟とリハビリ等で連携を図りながら生活活動を援助します 必要に応じて介護法を指導します 		<ul style="list-style-type: none"> 他病院・施設への情報提供をします
		<ul style="list-style-type: none"> 専門的リハビリテーションを実施します 定期的に評価を行い治療計画を修正します 		<ul style="list-style-type: none"> 自宅での運動・退院後の生活活動を指導します 
		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてご家族への介護法を指導します 必要に応じて家屋評価を計画・実施します 		<ul style="list-style-type: none"> ケアマネジャー・在宅機関への情報提供を行います
相談員	<ul style="list-style-type: none"> 家族情報・入院前環境などの情報収集を行います 介護保険等の制度説明をします その他、必要に応じて患者様やご家族の相談に応じます その他 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活場所について伺います 各種申請に関して説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活場所の確認します 在宅におけるサービス利用説明を行います 住宅改修など踏まえ、退院前訪問を提案します 施設入所・転院における説明・調整をします 	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネジャーの情報提供をします 退院時カンファレンスをします 他病院・他施設への情報提供をします 身体障害者手帳申請の説明をします
栄養士	<ul style="list-style-type: none"> *管理栄養士が、入院中の栄養ケアを行います 病状により、特別食、治療食をお出しします 食事内容、栄養療法を理解していただく為に食事や栄養療法の説明をします 食事相談、栄養指導 	 <ul style="list-style-type: none"> 病状、症状にあわせた食事や栄養法を行います 		<ul style="list-style-type: none"> 退院時の食事・栄養について、食事相談栄養指導を提供を行います(ご家族の方も同席をお願いします)
薬剤師	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤管理を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 服薬指導を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の薬剤管理・指導を行います 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 血液検査、尿検査、レントゲン検査、CT、MRI等を必要に応じて行います。 			

治療計画 本人や家族の意向・希望を確認しながら、定期的各部門合同会議を実施し、担当医師による治療計画の説明と同意のもと、総合的なリハビリテーションをチーム医療により提供します。

退院の目安	自宅退院	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病による後遺症が十分に回復し、病前環境での生活が可能 2. 疾病による後遺症が回復し、家族介護や介護保険サービス等を利用し、自宅での安定した日常生活が可能 3. その他
	施設退院	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病の後遺症により、家族介護や介護保険サービスを利用しても、自分での安定した日常生活が困難 2. その他
	転院基準	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病の後遺症により、継続した入院での医学的管理が必要と判断される場合 2. その他

※これは標準的な治療計画です。病気の状態によって変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。